広報つわの

2006 Vol. 3
平成18年1月号
睦月

平成18年1月号 2006 Vol. 3

●町長所信表明p2

○12月臨時議会p4　○新町の財政状況p5　○津和野町議会議員構成p7





1 火災予防を願って餅つきをする日原保育園児
2 しおかぜ駅伝で力走する選手
3 交通安全を願って町内を
　パレードする関係者
4 ロシアの踊りを体験する青原小学校児童





http://www.tsuwano.ne.jp/town
〒699-5292 島根県鹿足郡津和野町日原54番地25
TEL0856-74-0021／FAX 0856-74-0002
編集：津和野町広報委員会／発行：津和野町企画課
印刷：坂田印刷

平成17年12月25日発行（第三種郵便物承認）　2006 Vol. 3 広報つわの

医療

【津和野共存病院　72-0660】
◆火曜日／耳鼻科（午後）、乳児予防接種（13時30～／予約）
◆水曜日／糖尿病外来（予約）、泌尿器科（午後）
◆木曜日／乳児健診（13時00～／予約）
◆金曜日／神経内科（午前／予約）、耳鼻科（午後）
◆土曜日／各科午前中診療（10日、23日、24日　診療なし）
＊内科の午後診療は、毎週金曜日のみです。（14時30～診療）
＊年始の休診　1月1日～1月4日

【日原共存病院　74-0121】
◆月曜日／内科（午前）、内科（夕方）
◆火曜日／内科・整形外科（午前）、内科・麻酔科・眼科（午後）
◆水曜日／内科・外科（午前）、内科・小児科（午後）
◆木曜日／内科・泌尿器科・整形外科（午前）、内科（夕方）
◆金曜日／内科・糖尿病外来（午前）、内科・眼科・婦人科（午後）
◆土曜日／内科（午前）（第2、第4土曜日休診）
＊休診　1月1日～1月4日、1月9日
＊眼科及び糖尿病外来の予約は、74-0121まで

【和﨑医院　72-0025】
◆水曜日／高脂血症・動脈硬化専門外来（日本循環器学会専門医）／予約制
◆木曜日／肝臓病専門外来（日本肝臓学会専門医）／予約制
＊1月より糖尿病専門外来（日本糖尿病学会専門医）を開設いたします。
詳しくは、当医院スタッフまでお問い合わせ下さい。

Library 今月の新刊図書



（津和野図書館）
とってもいいこと　内田麟太郎：文、荒井良二：絵　クレヨンハウス
世界文化社
帯の常識と帯合わせ　藤原　章生　集英社
絵はがきにされた少年　三崎　亜記　集英社
バスジャック　内田　康夫　幻冬舎
悪魔の種子

（日原図書館）
脅迫者　西村京太郎　双葉社
こどもたちへ　水谷　修　サンクチュアリ出版
精霊探偵　梶尾　真治　新潮社
でいごの花の下に　池永　陽　集英社
レクリエーションゲーム集　高橋書店

おくやみ申しあげます（敬称略）

◇11月届出分
三浦平治郎11・7（西三）80
澄川　康雄11・9（吹野下）79
中﨑　博美11・10（東二）70
右田　武11・10（三歩市）86
青木　マス11・19（上千原）92
青木　ミヨ11・25（下組）86
村田　秋子11・25（白井木尾谷）91
岡村美佐夫11・27（畑）77
佐藤　孝子11・1（青原）94
村武　功11・3（鷲原二下）74
大垣　豊數11・6（脇本）93
大庭　道子11・7（小瀬）89
水津ヒロヨ11・15（野口）91
齋藤マキノ11・24（堤田）91

お祝い申しあげます（敬称略）

◇11月届出分
宮藤（みやふじ）　宥也（ゆうや）11・4（寺田上）
齋藤（さいとう）　紫織（しおり）11・15（堤田）

■お詫びと訂正

広報つわの12月号中20ページの「脇下」は「脇本」の誤りでした。

トークマンのひとこと 3

ついこの間合併の行事があったと思ったら、もう新年を迎えることとなりました。1日の過ぎるのが年々早くなっていくのを感じるのは私だけでしょうか？

昨年は何かにつけて新旧を感じた年のように思います。いちばん大きな新旧は、もちろん私にとっては市町村合併でしたが、世間ではこれ以外に、衆議院の郵政解散による多くの新人議員の誕生、堀江社長や三木谷社長といったIT分野におけるニューエイジの台頭とこれに対する旧勢力の攻防、ゴルフの宮里選手や相撲の琴欧州関、スケートの浅田真央選手に代表されるスポーツ界での若手の台頭など、枚挙にいとまがないほどです。

また、世界に目を向けてみると、ハリケーンや地震による甚大な被害の発生、テロや貧困からの暴動による混乱など暗いニュースが世間の耳目を賑わせ、今なおその対応が追いつかずに苦悩の日々を過ごしておられる方も多くおられます。年末には、マンションの耐震強度偽装事件が発覚し、責任をいったい誰がとるのかと腹立たしく感じておられる方も多いのではないでしょうか？

さて、私たちの日本は、世界の中でも類をみないほど平和な状態が続いています。お雑煮を食べて一年を振り返り、新年への思いを馳せることができるのも、こうした安定した状態があるからこそです。新年にすこしだけ平和のありがたさを感じてみるのもいいですね。（村）

■住民基本台帳（平成17年11月末現在）

世帯数　3,866世帯	人口　9,755人（男4,515人　女5,240人）	出生	2	死亡	15
		転入	5	転出	24

町長所信表明

津和野町長　中島　巖



本日は臨時議会をお願い申し上げましたところ、議員の皆様には繰り合わせご出席いただき有り難うございました。さて、町長就任後初の議会でありますので、一言所信について申し述べさせていただきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

まずもって先の町長選挙におきましては、皆様方から大変温かい力強いご支持、ご支援を賜りましたことを改めて心から感謝し厚くお礼を申し上げる次第であります。お陰をもちまして当選をさせていただき、町長に就任をさせていただくことになりました。その責任の重さを痛感いたしているところであります。今後、議会の皆様方には公私に亘り格別お世話様になりますが、どうかよろしくご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げる次第であります。

さて、ご承知のとおり私は、両町が合併をする前日まで旧津和野町の町長の職にありました関係で、この間特に喫緊の最重要課題であります合併問題について取り組ませていただいたところであります。しかも、合併協議会の会長という大任を仰せつかり、その推進にあたってまいったのでありますが、幸いにして新町誕生を見ることができ、大変ありがたく思いますと同時に格別感慨深いものを覚えているところであります。改めて議会の皆様方を始め推進協議会等関係の皆様方、そして町民の皆様方のご理解とご協力、県当局のご指導に対し感謝申し上げる次第であります。お陰様でこうして合併はめでたく成就はいたしましたが、今後の町づくりは決して容易ではないと考えております。合併協議は整いましたが、まだまだこれから新町において解決をしてまいらなければならない課題は山積をいたしている訳であります。

私は、今回の町長選挙にあたって自らがどのように対処すべきであるか、いささか思いを巡らせたところでありますが、やはり、中心的役割を担って合併を進めてまいった責任者のひとりとして、今後の新しい町づくりについて今少し直接その責任の一端を担うべきであろう、との思いから出馬をさせていただいた次第であります。従って、私に課せられた最大の使命は、議会の皆様方のご指導を仰ぎながら新しい町づくりの基礎固めのために汗をかき、真に合併を完成させることに尽きるとこのように考えているところであります。ともあれ、今後の町政運営を考えますと、誠に身の引き締まる思いであります。

ご承知のとおり、今、地方の財政はかって私どもの経験したことのない厳しい状況に置かれております。小泉政権のもとでの三位一体の改革においては、まずは地方交付税の削減、次いで補助金等の見直し、いわゆる国庫補助金や交付金の縮減、廃止が先行し、地方への税源移譲についてはようやくその緒についたという状況でありますが、いまだに明確な地方配分への具体策が見えていない状況にある訳であります。仮に税源移譲が進められたといたしましても、長引く景気の低迷による税収そのものの落ち込みと、加えてその積算基礎となるであろう人口の減少等により、地方にとっては極めて厳しいものとなることは容易に予測できるところであります。

しかし、そうした中ではありますが、依然として過疎化が進む当町のような中山間地域においては、少子高齢化社会に対応した福祉、医療対策や経済基盤となる観光や農林業の振興対策、道路や下水道等の生活関連社会資本の整備、あるいは教育文化等の振興対策、さらには高度情報化社会に対応すべき必要な諸施策等々、町の命運をかけた諸課題が山積しており、その推進を図ってまいらなければなりません。

特に人口減少は激しく、先の国勢調査結果によります本町の減少率は、県下で2番目という誠に憂慮すべき状況にあります。このことは、急速に進む高齢化現象とともに地域の活力を減退させる要因となり、ひいては地域社会の基盤そのものが崩壊することにもなりかねませんので、その対策は一段と重要になってまいりますが、前述のような厳しい財政状況の下にありますので、積極的に行財政改革を進めながら施策の推進にあたってまいらなければならないとこのように考えております。

私は、町政執行の基本姿勢として、「清潔で公正な町政」、「明朗で誠実な町政」、「信頼と連帯の町政」、「創造と活力のある町政」をモットーにしてまいりたいと考えております。また、町づくりの基本理念や基本目標は、新町建設計画に定められたものに従い、町民の皆様方が新しい町に誇りを持ち、心の豊かさが実感できるいわゆる「人と自然に育まれ温もりのある交流のまちづくり」をめざしてまいりたい考えであります。厳しい状況の下ではありますが、幸いに多くの有能な職員に恵まれておりますので、お互い知恵と力を出しあって存分な取組みをしてまいりたいと考えております。

新町の運営にあたっては、まずは町民の皆様方の一体感を醸成すべく努力をいたしたいと考えております。親しい関係にあった隣町同志がひとつになったのではありますが、しかし、両町の沿革や文化、歩みの違い等によってやはり真に一体となるまでには多少の時間の経過は必要やむを得ないことであろうと思います、が、一日も早く融和がなり、お互いが仲良く手を取り合い、力を合わせて新しい町づくりに邁進できるよう努めてまいりたいと考えております。そして、前述のとおり積極的に行財政改革を進めながら、事業については継続事業を優先し、新規事業については財政を見図りながら地域間のバランス等も考え合わせつつ、計画に則って公平、公正な取り組みをいたしてまいりたいと考えております。

新町発足後2ヶ月が経過をいたしておりますが、この間、役場事務は順調に遂行されていると考えておりますが、万一、是正、検討を要する点があるとすれば、町民皆様のために問題点を整理し、その改善を図ってまいりたいと考えておりますので、お気づきの点等がございましたらご指摘をいただきたくお願いを申し上げる次第であります。

合併にあたっては、机上の理論のみで協議、決定がなされたものも数多く、実際の運営にあたっては無理や矛盾があるのは一面いたし方のないことでありますが、私はそうした面におきましては、合併協議結果については尊重しながらも、行政を進めてまいる上で町民の皆様に格別不利益をもたらす恐れのある事柄については、議会の皆様方等のご意見を求めながら英断をもってこれを改め、合併が本来目指している目標の実現を図ってまいりたいと考えております。

合併は、それ自体が目的ではなく、町勢の進展と町民福祉の向上を図るための手段に過ぎませんので、本来目指しておりますその目標に向かって私以下全職員一丸となって努めてまいる考えであります。

申し上げるまでもなく、役場はあるいは町政は町民のためにあるものでありますから、私どもは常に町に対し町民に対し最高のサービスを提供することが唯一無二の努めであります。従いまして、重要なことはそのような町づくりに対する町長の意志が常に職員ひとりひとりに十分伝達され、理解されるよう、また、職員の意志が町長によく伝達、理解できるよう意志の疎通を図ることに意を用いてまいらなければならないと考えているところであります。具体的には、俗に申します三役体制の強化を図らせていただきたいと考えております。近年における出納事務処理等収入役職務の変化、これを踏まえた現下の諸状況等に鑑み、この際、本町においては収入役を廃止し、助役を二人制とし、その事務を助役が兼掌する事に改めさせていただきたいと考えております。二役体制においては、県内でのその多くは県の諮問機関に係るものでありますが、いずれも町政に深く係わりのある重要な役柄であり、おろそかにはできがたいものばかりであります。市町村合併が進み、比較的新しい町村長が誕生したということもあって、好むと好まざるとに係わらず、今後更に役割分担は増加してくるであろうと考えられますので、格別のご理解を賜りますようお願いを申し上げます。

このことにつきましては、後ほど議案のご審議をいただく中で改めてお願いを申し上げたいと考えておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。なお、本日は人事案件を始めこれに関連する条例案件や予算案件など極めて重要な案件を数多くご審議いただくこととなりますが、どうかよろしくお願い申し上げます。

以上、いろいろと申し述べさせていただきましたが、私は、町民の皆様から合併をして良かったではないかとおっしゃっていただける町づくりのために全力を傾注してまいる決意でありますので、重ねて今後のご指導とご協力を切にお願い申し上げ所信の表明とさせていただきます。

12月臨時議会開催される

～新町の体制決まる～

12月5日に開催された平成17年第2回津和野町臨時議会では、町長の所信表明が行われたほか、2名の監査委員、3名の固定資産評価審査委員会委員の任命や各種組合等における議会選出の議員の選挙等が行われたほか、津和野町の一般・特別会計予算の審議が行われました。また、追加議案として提案された案件では、2名の助役の選任、5名の教育委員会委員の選任が承認されました。

また、新町の監査委員には、渡邊弘さん（日原）、大中八臣さん（後田）が、固定資産評価審査委員には、中原睦志さん（後田）、大井豊さん（商人）、竹内精一さん（青原）がそれぞれ選任されました。

新町の助役を2名体制とすることが承認されたことを受けて提案された助役人事案では、現在の役場総務課長の沖田修さん（河村／53歳）と同じく農林課長の松浦秀信さん（山下／56歳）の両名が助役として承認されました。なお、新町には収入役はおかずに、助役がその任務を兼ねることとなります。また、教育委員には、伊藤龍一郎さん（後田）、三浦英治さん（青原）、洗川紀子さん（日原）、斎藤数弘さん（耕田）、後藤博さん（田二穂）がそれぞれ選任されました。

議会の翌日に各委員さんに辞令の交付が行われた後、早速教育委員会が開催され、新町の教育委員長に荒川さん、教育長に斎藤数弘さんが選ばれました。この結果、法律や条例等に定める各種の委員さんが決定したことで、町の新体制がスタートいたしました。

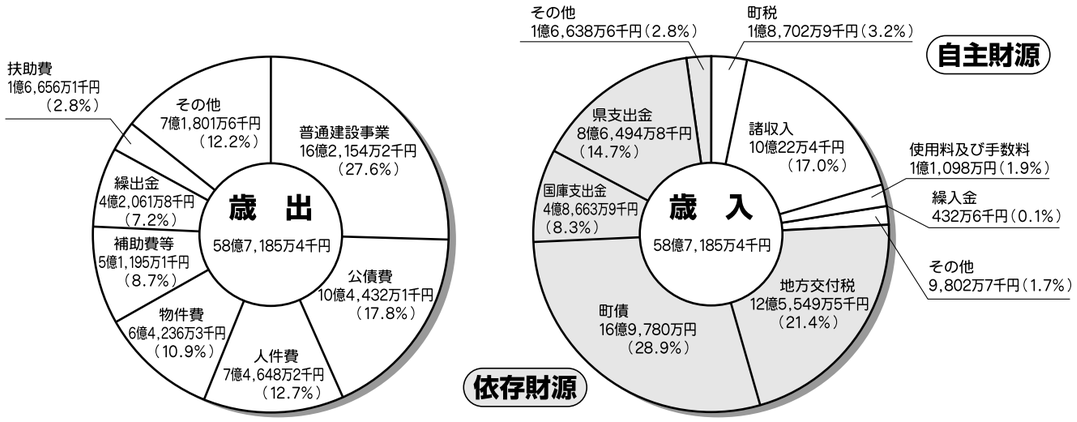
また、12月議会で承認された平成17年津和野町一般会計予算は、歳入歳出総額がそれぞれ五十八億七、一八五万四千円となっています。歳入の内最も高い割合を占めているのは町債の十六億九、七八〇万円（28・9％）、次いで地方交付税の十二億五、五四九万五千円（21・4％）、諸収入十億二十二万四千円（17・0％）、県支出金八億六、四九四万八千円（14・7％）と続いており、町の純粋な収入である町税は一億八、七〇二万九千円（3・2）％で、依然として大半を交付税等への依存している傾向がみられ、厳しい財政状況であることがわかります。

一方、歳出を目的別にみてみると、最も大きな割合を占めているのはケーブルテレビ事業やバス運転業務委託費等に充てられる総務費の十三億五、二五六万九千円（23・0％）で、続いて町の借金返済にあたる公債費が十億四、四〇四万四千円（17・8％）、道路整備や橋梁整備などが行われる土木費の七億八、六三六万五千円、国民健康保険や福祉対策に充てられる民生費の七億四、三五六万円（12・7％）、学校や各種の文化施設の運営等に充てられる教育費の六億四、八八七万六千円と続いています。

さらに、この歳出を性質別にみてみると、事業費にあたる普通建設事業費が、十五億六〇〇万三千円（25・6％）で最も大きく、次いで公債費（17・8％）、人件費（12・7％）、物件費（10・9％）と続いています。

町では、依然として厳しい財政状況下にはありますが、創意工夫をこらしながら豊かなくらしの実現と町民福祉の充実に努めています。

〔一般会計予算の内訳〕



新町の予算における主な事業

総務費
ケーブルテレビ施設整備事業費
二億八一九万三千円

農林水産業費
中山間地域総合整備事業
五、三三四万二千円
受託事業費
四、〇二九万二千円
林道新設改良費
三、七五五万七千円

商工費
ふるさと創生事業費
二、八〇〇万円

建設費
地籍調査事業
八、二五〇万四千円
道路橋梁総務費
六、三六五万円
道路維持費
四、八二六万八千円
町道笹ヶ谷線改良整備
四、四八五万三千円
町道日原添谷線改良整備
一億一、六七七万四千円
住宅建設費
八、四五三万円

教育費
日原小屋内運動場改築事業費
一億八、八一〇万七千円
遺跡発掘受託事業費
四、四二六万五千円

財政状況の公表について

（平成17年度当初予算）

津和野町条例第50号の規定に基づき、財政状況を次のとおり公表いたします

○ 一般会計及び特別会計の予算（単位：千円）

会計名（議決日）	予算額 H17.12.5
一般会計	5,871,854
国民健康保険特別会計	733,436
老人保健特別会計	1,202,919
介護保険特別会計	672,582
簡易水道事業特別会計	314,860
下水道事業特別会計	236,914
農業集落排水事業特別会計	3,284
奨学基金特別会計	8,766
電気通信事業特別会計	12,474
合計	9,057,089

○ 水道事業会計（単位：千円）

名称	金額	名称	金額
収益的収入	74,422	収益的支出	82,193
資本的収入	28,801	資本的支出	62,112

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額33,311千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんします。

津和野町議会議員構成表

平成17年10月13日構成（12月5日改正）　　定員28名

議長	有福　寿美	副議長	平野　均

総務常任委員会		文教民生常任委員会		経済常任委員会	
委員長	原　秀	委員長	吉松　良雄	委員長	中村　龍三
副委員長	村木　一範	副委員長	岩本　都	副委員長	佐々木明子
委員	大谷　侑	委員	板垣　敬司	委員	青木登志男
委員	大中　八臣	委員	児玉　太郎	委員	後山　幸次
委員	沖田　守	委員	斎藤　勲	委員	河田　隆資
委員	滝元　三郎	委員	下森　博之	委員	須川　正則
委員	斎藤　和巳	委員	竹内志津子	委員	中岡　誠
委員	藤井貴久男	委員	平野　均	委員	村上　頼母
委員	村上　義一	委員	古橋　祥男	委員	村上　英喜

議会運営委員会	
委員長	後山　幸次
副委員長	村上　頼母
委員	大中　八臣
委員	沖田　守
委員	児玉　太郎
委員	原　秀
委員	中村　龍三
委員	吉松　良雄

益田地区広域市町村圏事務組合議会議員（4）
有福　寿美　平野　均　古橋　祥男　中岡　誠
鹿足郡環境衛生組合議会議員（4）
岩本　都　佐々木明子　中村　龍三　須川　正則
鹿足郡不燃物処理組合議会議員（3）
板垣　敬司　村上　義一　下森　博之
鹿足郡養護老人ホーム組合議会議員（2）
岩本　都　竹内志津子
議会選出津和野町監査委員（1）
大中　八臣
議会選出農業委員（1）
須川　正則

津和野町開発公社理事				
大谷　侑	原　秀	斎藤　和巳	岩本　都	板垣　敬司
佐々木明子	青木登志男			

人事（12月10日付）



助役　松浦　秀信（農林課長）



助役　沖田　修（総務課長）



教育長　斎藤　数弘（12月6日付）

総務課長　山岡　浩二（住民福祉課長）

住民福祉課長　水津　良則（行財政対策課長補佐）

農林課長兼農業委員会事務局長　大庭　郁夫（農業委員会事務局長）

出納室長　村田　祐一（税務課長補佐）

行財政対策課長補佐　内藤　雅義（津和野庁舎総合窓口総務課主査）

税務課長補佐　楠　勇雄（本庁舎総合窓口健康保険課・商工観光課長補佐）

津和野町舎総合窓口総務課長補佐　中村　博巳（本庁舎総合窓口農林課・上下水道課長補佐）

農業委員会　小藤　信行（本庁舎総合窓口健康保険課）

（　）は異動前の前職を表しています。

○ 住民負担の概況

・税　金（単位：千円）

税目	現年度税分	滞納繰越分	合計	一人当たりの金額
個人町民税	83,496	1,706	85,202	8,957円
法人町民税	22,025	1	22,026	2,316円
固定資産税	46,859	7,300	54,159	5,694円
軽自動車税	508	1	509	54円
市町村たばこ税	25,133		25,133	2,642円
合計	178,021	9,008	187,029	19,663円

・使用料及び手数料（単位：千円）

使用料		手数料	
費目	金額	費目	金額
総務使用料	31,825	総務手数料	3,544
民生費使用料	27	衛生手数料	11,894
衛生使用料	540	商工手数料	100
商工使用料	8,168		
土木使用料	23,907		
教育使用料	30,975		
合計	95,442	合計	15,538

○ 公債費及び基金の状況

・公債費（単位：千円）

名称	合併時残高	年度中償還額	年度中借入予定額	年度末残高
過疎対策事業債	7,103,831	400,867	709,500	7,429,064
辺地対策事業債	388,615	32,794	59,800	415,621
一般公共事業債	609,463	33,973	46,800	622,590
災害復旧事業債	139,555	17,610	29,300	151,246
一般単独事業債	3,888,429	170,237	307,000	4,128,492
義務教育施設整備事業債	710,548	19,591	132,600	823,557
厚生福祉施設整備事業債	162,631	8,648	0	153,983
その他	2,947,705	162,927	412,800	3,592,341
合計	15,950,777	846,647	1,697,800	17,316,894
	一人当たりの金額			1,820,531円

・基　金（単位：千円）

名称	合併時残高	年度中積立額	年度中取崩額	年度末残高
財政調整積立金	304,636	500,000		804,636
減債基金	126,812			126,812
郷土館整備基金	4,869			4,869
役場庁舎建設基金	103,784			103,784
電気通信事業基金	21,593			21,593
集落活性化基金	48,771		1	48,770
産業後継者育成基金	48,210		1	48,209
ふるさと創生基金	67,310		1	67,309
小藤育英基金	2,650		480	2,170
津和野町育英基金	7,118		960	6,158
奨学基金	25,056		3,540	21,516
水と土保全対策基金	12,691			12,691
元気な集落づくり事業基金	3,252		1,000	2,252
城跡観光リフト基金	10,057		1,400	8,657
土地開発基金	32,178			8,657
合計	818,987	500,000	7,383	1,311,604
	一人当たりの金額			137,889円

●渡邊さん農林水産大臣感謝状受賞



林業経営統計調査林家として10年間の永きにわたって農林水産統計調査に貢献された功績が評価され、渡邊重利さん（上横瀬）に農林水産大臣から感謝状が伝達されました。

渡邊さんは、林業経営統計調査に必要な毎日の現金収支や必要経費、労働時間等を記帳するという作業を10年間続けてこられ、こうした積み重ねが林業経営統計調査資料にまとめられ、国内、県内の林業経営の推進の基礎資料として活用されています。

受賞の知らせに渡邊さんは、「パソコンでデータベースを作ってやっているので、あまり大変とは思わなかった。10年やってきたが、感謝状がいただけてとても嬉しい」と受賞の喜びを語られました。

●2005　わっしょい！津和野特産まつり

11月26日の道の駅つわの温泉なごみの里において、「わっしょい！津和野特産まつり」が開催されました。

今年度が第4回となるこのイベントは、津和野町農林業振興協議会が主催となり、毎年、秋野菜が豊富な時期に開催しています。

当日は、前夜から降り始めた雨の影響が心配されましたが、準備とともに天候も回復し、このまつりの目玉となっている津和野菜がいっぱい入った福袋の販売、苗木の無料配布、千原座社中による神楽の上演、各種地域からの出店、実演販売などで町内外から約1、000人の人出がありました。



また、26日・27日には、「シルクウエイにちはら」でも「にちはら収穫祭」が開催され、餅撒き、ビンゴゲームなど約4千人の来場者で盛り上がりました。

●ロシアの皆さんと交流したよ

11月30日、島根国際センターの北東アジア国際文化パレットｉｎしまね事業でウラジオストック日本センター日本文化同好会（シャシン・ユーリ代表外9人）が本町の枕瀬公民館と青原小学校を訪れて交流を行いました。

最初に枕瀬公民館を訪れた一行は、斎藤教育長から歓迎のあいさつを受けると、シャシン代表が「島根に来て1週間たったが、皆さんの親切さ優しさを感じた。今年は日本とロシアの交流１５０周年にあたり、今回の事業を日本とロシアの交流のひとつとしたい」と応えて、ロシアの漁師さんの衣服である「ティリニャシカ」を教育長にプレゼントされました。その後行われた広瀬良恵先生等によるお茶席体験では、抹茶のおかわりをしたり抹茶椀についての説明に興味深そうに聞き入っておられました。

続いて青原小学校（渡辺厚子校長）を訪れた一行は、島根県の国際交流員のリーさんがロシアについての説明をクイズを交えて行った後、ロシア民謡の「カチューシャ」や「ハポンおじいさん」を披露したり、ロシアの遊びを児童と体験して盛んな拍手を浴びていました。

また、給食を児童と一緒に体験した後、青原小学校の児童の合唱やリコーダーの演奏、琴の演奏や柳地区の皆さんによる神楽による歓迎をうけると、児童の様子を目を細めて見つめながら熱心に鑑賞されました。



●近県学校音楽大会で日頃の練習成果を発揮



近隣の市町村の児童生徒が集まって合唱や合奏などの音楽活動を発表する場として長い歴史のある近県音楽大会が11月13日に本町の津和野町民体育館で行われ、益田市や江津市に加えて山口県からも参加があり、小学校13校、中学校7校、高等学校9校、計290人が参加して日頃の練習の成果を発表しました。

この大会は今年で56回を数え、歴史に培われた大会としてレベルも高く、熱心に練習を重ねてきた参加各校はいずれ劣らぬ歌や楽器の演奏を披露されました。

審査の結果、町長賞に津和野高等学校1・2年合唱部の合唱「ＨＥＬＰ！」が選ばれました。

第56回 近県学校音楽大会結果一覧

○独奏の部

（小学校）
最優秀賞　益田市立高津小学校6年　水上　柊子　紡ぎ歌Ｏｐ67・No4
優秀賞　益田市立益田小学校3年　白上　駿飛　アクロバット
〃　益田市立西益田小学校3年　中村　梨穂・和　希希乃　Ｒｈｙｔｈｍ　ａｎｄ　Ｂｏｏｇｉｅ
〃　益田市立高津小学校6年　村上茉奈美　ピアノソナタ第15番ハ長調　Ｋ５４５第３楽章
〃　津和野町立津和野小学校5年　天川　大輔　Ｓｉｍｂａ

（中学校）
最優秀賞　益田市立美都中学校2年　梅津いずみ　カンツォーネ・ダ・ソナーレⅢ終曲
最優秀賞　山口大学教育学部附属山口中学校3年　重冨絵梨香　ピアノソナタ第26番「告別」終楽章
優秀賞　益田市立美都中学校3年　千振　都　ナイチンゲール
〃　津和野町立津和野中学校3年　市木　杏奈　ノヴェレッテイ長調　Ｏｐ．21－6

（高等学校）
最優秀賞　島根県立益田高等学校1年　野村　紗希　ＫＬＡＲＩＮＥＴＴＥＮ
KONSERT NR3

○重奏の部

（小学校）
優秀賞　島根県立益田高等学校1年　花房　志帆　さざ波の記憶
〃　島根県立益田高等学校2年　石川　育美　ＥＴＵＤＥＳ　Ｏｐ．10－1

（中学校）
最優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　金管パート6名　組曲
優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　サックスパート4名　四重奏曲より　1楽章

（高等学校）
最優秀賞　島根県立江津高等学1～2年　吹奏楽部4名　エオリアン・カルテット

○合奏の部

（小学校）
優秀賞　津和野町立畑迫小学校3～5年7名　いつも何度でも

（中学校）
最優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　金管パート6名　組曲
優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　サックスパート4名　四重奏曲より　1楽章

（高等学校）
最優秀賞　島根県立江津高等学1～2年　吹奏楽部4名　エオリアン・カルテット

○重奏の部

（小学校）
優秀賞　津和野町立畑迫小学校3～5年7名　いつも何度でも

（中学校）
最優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　金管パート6名　組曲
優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　サックスパート4名　四重奏曲より　1楽章

（高等学校）
最優秀賞　島根県立益田高等学校1年　花房　志帆　さざ波の記憶
〃　島根県立益田高等学校2年　石川　育美　ＥＴＵＤＥＳ　Ｏｐ．10－1

○合奏の部

（小学校）
優秀賞　津和野町立畑迫小学校3～5年7名　いつも何度でも

（中学校）
最優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　金管パート6名　組曲
優秀賞　山口市立大内中学校1～2年　大内中学校吹奏楽部　サックスパート4名　四重奏曲より　1楽章

（高等学校）
最優秀賞　島根県立江津高等学1～2年　吹奏楽部4名　エオリアン・カルテット

○独唱の部

（小学校）
最優秀賞　益田市立高津小学校6年　水上　柊子　紡ぎ歌Ｏｐ67・No4
優秀賞　益田市立益田小学校3年　白上　駿飛　アクロバット
〃　益田市立西益田小学校3年　中村　梨穂・和　希希乃　Ｒｈｙｔｈｍ　ａｎｄ　Ｂｏｏｇｉｅ
〃　益田市立高津小学校6年　村上茉奈美　ピアノソナタ第15番ハ長調　Ｋ５４５第３楽章
〃　津和野町立津和野小学校5年　天川　大輔　Ｓｉｍｂａ

（中学校）
最優秀賞　益田市立美都中学校2年　梅津いずみ　カンツォーネ・ダ・ソナーレⅢ終曲
最優秀賞　山口大学教育学部附属山口中学校3年　重冨絵梨香　ピアノソナタ第26番「告別」終楽章
優秀賞　益田市立美都中学校3年　千振　都　ナイチンゲール
〃　津和野町立津和野中学校3年　市木　杏奈　ノヴェレッテイ長調　Ｏｐ．21－6

（高等学校）
最優秀賞　島根県立益田高等学校1年　野村　紗希　ＫＬＡＲＩＮＥＴＴＥＮ
KONSERT NR3

○独唱の部

（小学校）
最優秀賞　益田市立吉田小学校6年　池野　萌　星空はいつも
優秀賞　津和野町立畑迫小学校5年　村田　智徳　赤いやねの家
〃　津和野町立吉田小学校6年　藤本　悠花　ふるさと

（中学校）
優秀賞　津和野町立津和野中学校3年　村田　奈央　Ｌａｓｈａ　ｃｈｉｏ　Ｐｉａｎｇａ

（高等学校）
最優秀賞　萩光塩学院高等学校3年　神野由布樹　Ｓｅｇｒｅｔｏ
最優秀賞　島根県立益田高等学校2年　三浦　帆波　Ａｖｅ　Ｍａｒｉａ
優秀賞　山口県立山口高等学校2年　西村　英実　Ｏ　ｄｅｌ　ｍｉｏ　ｄｏｌｃｅ　ａｒｄｏｒ
〃　萩光塩学院高等学校3年　林　愛美　Ｓｅｎｔｏ　ｎｅｌ　ｃｏｒｅ

○重唱の部

（小学校）
最優秀賞　益田市立吉田小学校4～6年6名　夢の世界を
優秀賞　益田市立吉田小学校4～6年5名　小さな木の実

○合唱の部

（小学校）
優秀賞　津和野町立名賀小学校2～6年4名　はじめの一歩
〃　益田市立高津小学校4～6年合唱部22名　少年少女のための合唱組曲「地球のかぞく」より　地球のかぞく

（中学校）
優秀賞　津和野町立津和野中学校合唱部25名　「ＭＩＳＳＡ　ＩＮ　ＤＩＳＣＡＮＴＵ」より「Ｇｌｏｒｉａ」「Ｓａｎｃｔｕｓ」

（高等学校）
最優秀賞　島根県立津和野高等学校1～2年　合唱部11名　ＨＥＬＰ！
優秀賞　山口県立山口高等学校1～2年　合唱部17名　旅のかなたに
〃　山口県立宇部中央高等学校　合唱部7名　ロマンチストの豚
〃　島根県立津和野高等学校1～2年　合唱部11名　ＨＥＬＰ！
議長賞　山口県立奈古高等学校　吹奏楽部23名　メトセラⅡ～打楽器群と吹奏楽のために～
教育長賞　島根県立益田高等学校1年　野村　紗希　ＫＬＡＲＩＮＥＴＴＥＮ　ＫＯＮＳＥＲＴ　ＮＲ３
特別賞　津和野町立木部中学校1～3年12名　コンドルは飛んでいく
〃　益田市立吉田小学校6年　池野　萌　星空はいつも
〃　萩光塩学院高等学校3年　神野由布樹　Ｓｅｇｒｅｔｏ
〃　島根県立益田高等学校2年　三浦　帆波　Ａｖｅ　Ｍａｒｉａ

町長賞　島根県立津和野高等学校1～2年　合唱部11名　ＨＥＬＰ！
議長賞　山口県立奈古高等学校　吹奏楽部23名　メトセラⅡ～打楽器群と吹奏楽のために～
教育長賞　島根県立益田高等学校1年　野村　紗希　ＫＬＡＲＩＮＥＴＴＥＮ　ＫＯＮＳＥＲＴ　ＮＲ３
特別賞　津和野町立木部中学校1～3年12名　コンドルは飛んでいく
〃　益田市立吉田小学校6年　池野　萌　星空はいつも
〃　萩光塩学院高等学校3年　神野由布樹　Ｓｅｇｒｅｔｏ
〃　島根県立益田高等学校2年　三浦　帆波　Ａｖｅ　Ｍａｒｉａ

平成17年12月25日発行（第三種郵便物承認） 2006 Vol.3 広報つわの

【在宅医】とは、日曜・休日・祝日に急を要する患者の診療が必要なときで主治医の不在の際、郡内の医師が当番で在宅診療を行う制度です（診察時間9:00～16:00）。なお夜間等の救急診療は津和野・日原共存病院、六日市病院で対処します。

'06 CALENDAR 1

Sunday 日	Monday 月	Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土
1 元日 【在宅医】増野医院（津和野）74-0053	**2** 振替休日 初荷、初夢、書初め 【在宅医】和崎医院（津和野）72-0025	**3** 成人式（津和野町民体育館／11:00～13:00） 【在宅医】松浦医院（吉賀）77-0111	**4**	**5** 小寒 役場仕事始め 冬休み学習会（日原中央公民館／10:00～12:00／～6日）	**6**	**7** 七草 閉庁日
8 出初式（日原中学校校庭／10:00～） 【在宅医】栗栖医院（吉賀）79-2006	**9** 成人の日 とんど焼き（滝元公民館／9:00～） 【在宅医】日原共存病院（日原）74-0121	**10** １１０番の日 健康相談（津和野町民センター／10:00～12:00） 年金相談（益田市役所／10:00～15:00） 町内小中学校始業式	**11** 鏡開き、蔵開き 囲碁教室19:30～、ビーチバレー教室20:00～（左鐙公民館）	**12** 子ども神楽（左鐙公民館／19:30～）	**13** ふれあい卓球大会（滝元公民館／19:30～）	**14** 閉庁日
15 防災とボランティア週間（～21日） 鷗外生誕記念講演会「鷗外と伊藤素軒」（森鷗外記念館会議室／19:30～） とんど焼き、国際交流会（日原公民館） とんど焼き（枕瀬公民館） 新春囲碁大会（津和野町民センター） 【在宅医】つわぶき医院（津和野）72-3500	**16** キッズ英会話／16:00～、アダルト英会話／20:00～（日原中央公民館）	**17** 防災とボランティアの日 健康相談（津和野町民センター／10:00～12:00） ハングル教室（日原公民館／19:30～）	**18** 囲碁教室19:30～、ビーチバレー教室20:00～（左鐙公民館） 参観日（畑迫保育園）	**19** 参観日（青原小学校） 子ども神楽（左鐙公民館／19:30～） 伝承遊び（日原保育園）	**20** 大寒 乳児健診（津和野町民センター／13:15～15:00） 津和野地区児童生徒美術展（安野光雅美術館／～26日）	**21** ドイツ語会話教室（津和野町民センター／19:00～） 閉庁日
22 つわの俳句会（津和野町民センター） 【在宅医】増野医院（津和野）74-0053	**23** キッズ英会話／16:00～、アダルト英会話／20:00～（日原中央公民館）	**24** 全国学校給食週間（～30日） 健康相談（津和野町民センター／10:00～12:00） 年金相談（益田市役所／10:00～15:00） ハングル教室（日原公民館／19:30～）	**25** 年金相談（津和野町民センター／10:30～15:00） 囲碁教室19:30～、ビーチバレー教室20:00～（左鐙公民館） 高齢者学級（池河公民館／10:00～）	**26** 文化財防火デー 参観日（木部小学校） 子ども神楽（左鐙公民館／19:30～）	**27** 津和野地区児童生徒書写展（安野光雅美術館／～2／2日） 参観日（津和野小学校） 飼えなくなった犬の引き取り	**28** 閉庁日
29 【在宅医】小笠原医院（吉賀）79-2012	**30** キッズ英会話／16:00～、アダルト英会話／20:00～（日原中央公民館）	**31** 健康相談（津和野町民センター／10:00～12:00） 月末休館日（津和野図書館） ハングル教室（日原公民館／19:30～）		今月の税の納期 旧津和野地区 固定資産税第４期 旧日原地区 町県民税第４期 「町税を納めて明るいまちづくり」	□はたちの献血キャンペーン（1月1日～2月28日） □個人事業者の消費税及び地方消費税確定申告（1月1日～3月31日）	

SLの運行を示します

調整日 12月16日現在

成人式を迎えられた皆様へ
二十歳になったら国民年金

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。これからは、大人としての権利が得られるとともに責任や義務が課せられるようになりますが、国民年金制度もその一つです。
国民年金は、社会全体で高齢者の生活を支える世代間扶養の考えに基づいた制度です。日本に住む20歳から60歳までの方は、国民年金に加入しなければなりません。20歳になられた皆さんは、国民年金制度への加入が始まりますが、もう手続きはお済みでしょうか。

続きをすることにより、同時に加入となります。
会社にお勤めの方（第2号被保険者）に扶養されている配偶者は、国民年金の第3号被保険者として加入します。会社を通じて手続きが必要です。

国民年金の第1号被保険者は、お住まいの市役所・町村役場で加入の手続きをしなければなりません。加入された方には基礎年金番号が付番され、年金手帳が送られてきます。皆さんの公的年金は、加入する年金の種類が変わっても一生涯にわたりこの番号で管理されていきます。年金手帳は大切に保管しましょう。

《保　険　料》
国民年金の保険料は、一ヶ月13、580円（平成17年度）で、送られてくる納付書によって金融機関や郵便局、コンビニエンスストア（一部）の窓口で納めていただきます。インターネット、携帯電話などを使っても納付ができます。また、口座振替（早割納付）や、まとめて事前に支払う前納制度を利用すると、保険料が割り引かれてお得です。
学生のため保険料が納付できない方には、学生納付特例制度があります。その他保険料を支払うことが大変な時期は、国民年金保険料納付免除、若年者納付猶予などの制度がありますので、上手に利用し将来の年金受給に向けて備えましょう。これらの制度には前年の所得などの条件が必要となりますが、承認されると、年金給付を受ける際の受給資格期間として取り扱われます。

《給　付》
国民年金には、高齢者の所得保障としての老齢給付（老齢基礎年金）や、万が一の事故に対する保障として障害給付（障害基礎年金）や、遺族給付（遺族基礎年金）等があります。
老齢基礎年金を受けるためには、25年の納付期間（受給資格期間）が必要です。また、障害基礎年金や遺族基礎年金も一定の受給資格期間が必要となりますので、保険料納付や各種手続きは忘れずに行いましょう。

《加入の種類と手続き》
学生さんや自営業の方は、国民年金の第1号被保険者として加入します。フリーターなど勤務はしているけれども厚生年金保険等に加入していない方はこの種類になります。
会社にお勤めの方は、厚生年金保険等に加入していますが、同時に国民年金の第2号被保険者としても加入しています。公務員など共済組合等の加入者はこの種類です。会社から厚生年金保険等の加入手

●道の駅「津和野温泉なごみの里」（☎0856-72-4122）

［1月の定休日］
あさぎりの湯　　12日（木）·26日（木）

各種イベント等のご案内
1月 7日（土）及び8日（日）は、福引き抽選会を行います。
1月 8日（日）、22日（日）は、石見神楽公演を行います。
1月 9日（月）、23日（月）は、露天風呂で「だいだい湯」がお楽しみいただけます。
1月14日（土）·15日（日）には、沖縄県名護市の道の駅「道の駅許田」の物産展を行います。
＊詳しくはなごみの里（72−4122）までお問い合わせ下さい。

●［安野光雅美術館］（☎0856-72-4155）

年間テーマ　「安野光雅　絵とイマジネーション」
◆冬期展示　会期：平成17年12月9日（金）〜平成18年3月8日（水）
◇第1展示室　展示ブース1　新作「繪本·歌の旅」
展示ブース2「マッチうりのクリスマス」
展示ブース3「季節の草花（冬）ー野の花と小人たち·みちの辺の花ー」
◇第2展示室　展示ブース1「きつねのざんげ」
展示ブース2「かぞえてみよう」
【開館時間】　9:00〜17:00（最終受付　16:45）
【今月の休館日】　なし
【駐　車　場】　JR津和野駅隣接の津和野町営駐車場をご利用ください。
（★受付にて無料駐車券をお渡しします。）

●［森鷗外記念館］（☎0856-72-3210）

パネル展　「鷗外宛の年賀状」
会　期　11月3日（木）〜平成18年1月22日（日）
会　場　森鷗外記念館2階特設会場
【開館時間】　9:00〜17:00（最終受付　16:45）
【今月の休館日】　10日（火）、16日（月）、23日（月）、30日（月）
正月3ヶ日は、10：00〜15：00（最終受付14：45）の開館です。
4日以降は平常どおり開館します。

鷗外生誕記念講演会　「鷗外と伊藤素軒」
日　時　平成18年1月15日（日）　19：30〜21：00
会　場　森鷗外記念館会議室
講　師　山崎一穎先生（跡見学園女子大学教授、森鷗外記念館協議会会長）

●桑原史成写真美術館（☎0856-72-3171）

会　期　10月21日（金）〜平成18年1月18日（水）
内　容　「ベトナム戦争から30年」
【開館時間】　9:00〜17:00（最終受付　16:45）
【今月の休館日】　なし

●日原天文台（☎0856-74-1646）

【開館時間】　12:00〜22:00
【今月の休館日】　火曜日、第2·第4水曜日

●［星と森の科学館］（☎0856-74-1646）

◆地球の大気と太陽系のことについて学習できます。
【開館時間】　12:00〜21:00
【今月の休館日】　火曜日、第2·第4水曜日



平成17年度 島根県ふるさと教育推進事業

ふるさと教育フェスティバル IN ますだ

（日時）平成18年2月8日（水）11：00～15：50
（場所）島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール

2月8日は子どもたちとふるさとを見つめてみませんか？

食育フォーラム

11:00～12:30

ふるさとの「食」をテーマとした食育フォーラムが合わせて開催されます。食育フォーラムでは，「食」に関するいろいろな体験ができます。 一緒に「食」のことを考えてみませんか。

- 手作りおやつを食べてみよう！
- ふるさとの食を知ろう！
- コーナー紹介
  - おいしくごはんを食べよう！
  - お米クイズにチャレンジしよう！
  - 学校給食はこんなにすごい！

子どもたちの発表

12:40～14:15

ステージ発表

柿木小学校，木部小学校，匹見中学校の子どもたちが，ふるさとを通して学んだことを歌や踊り，映像などをまじえてステージで発表をします。
はつらつとした子どもたちの姿をぜひご覧ください！

パネル展示

それぞれの学校で行われたふるさと学習の様子を紙面にまとめて，一堂に張り出します。いろいろな学校のパネルを見て回るだけで，子どもたちの学習の様子がわかります。子どもたちは，ふるさとで何を見つめ，何を考えたのでしょうか・・・？

オスマン・サンコンさんから子どもたちへのメッセージ

14:40～15:40

入場料無料



オスマン・サンコン
（日本ギニア友好協会広報官）
1949年生。ギニア外務省入省後，来日。“笑っていいとも”他番組多数出演。ボランティア活動や福祉活動などにも取り組んでいる。

テレビでおなじみのオスマン・サンコン氏が，「サンコンのあふりか物語」と題して子どもたちに熱い思いを語ります。
今の子どもたち，そして私たち日本人が忘れかけている大切なものを思い出させてくれる時間となることでしょう。ご期待ください。

※手話通訳・要約筆記があります。

★主催：島根県教育委員会
　　ふるさと教育フェスティバル実行委員会
★問い合わせ先：益田教育事務所
　　(0856) 31－9673

平18年度の保育園・児童館への入園児を募集します

津和野幼花園、畑迫、木部、日原、青原、左鐙へき地の各保育園および直地児童館に平成18年4月から入園を希望する児童を、次の要領により募集します。

■入園申請書の受付
（下記○印の証明書等を添付して下さい。）
入園を希望される方は、幼花園、保育園、児童館および役場住民福祉課に備え付けの入園申請書に記入のうえ、平成18年1月31日（火）までに役場住民福祉課（各庁舎）に提出して下さい。定員を超えた場合、申込基準が同程度の場合には、申込の早いほうを優先して入所許可を行いますので、ご了承下さい。

■保育所に入園できる基準
保護者や同居する祖父母等が次のいずれかに該当し、児童の保育ができない家庭です。
（1）昼間に家庭外で仕事をしているので、保育ができない場合
（2）昼間に家庭内で児童と離れて日常の家事以外の労働をしているので、保育ができない場合
（3）母親が妊娠中であるか、または出産前後間がないこと
（4）疾病にかかり、若しくは負傷し、または精神若しくは身体に障害がある場合
（5）長期にわたり疾病の状態にある、または精神若しくは身体に障害がある同居の親族を常に介護している場合
（6）震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっている場合
（7）町長が認める（1）～（6）に類する状態にあること

■提出する書類
○保護者が家庭外で働いている場合は、勤務先の事業主の就労証明書、源泉徴収票の写し
○保護者が家庭内で働いている場合は、就労証明書（民生委員の証明でもよい）
○児童の母親が出産の前後の場合は、医師または民生委員証明書または母子手帳の写し
○保護者が親族を常時介護している場合や、災害復旧に当たっている場合は民生委員等の証明
○同一世帯で給与所得のある方は、前年分の源泉徴収票の写し
○その他町長が必要とする書類

※前年度から引き続いて入園を希望される方も、これらの証明書を提出して下さい。
（各保育園、児童館から別途連絡いたします。）

（※）次のような理由は認められません。
・近所に一緒に遊ぶ子供がいない
・小学校にあがるまえに集団生活に慣れさせたい

◎申し込み・問い合わせ
役場住民福祉課本庁舎（74-0067）、津和野庁舎（72-0650）

相談

【年金相談】
1月 10日（火） 10時00～15時00 益田市役所
1月 24日（火） 10時00～15時00 益田市役所
1月 25日（水） 10時30～15時00 津和野町民センター

【交通事故巡回相談】
1月 19日（木） 9時00～15時00 益田市役所

健診

【乳児検診のお知らせ（旧津和野町在住の皆様）】
町では、下記の日程で乳児検診を行います。対象者には通知していますが、対象となっているのに通知がこない場合は、役場健康保険課（72－0651）までお問い合わせ下さい。

○対象乳児　平成17年1月21日～平成17年8月20日生まれの乳児
○日　時　平成18年1月20日（金）13時15～13時45　受付
○会　場　津和野町民センター

◆工業統計調査にご協力下さい

毎年12月31日現在で工業統計調査が行われています。
工業統計調査は、製造業を営む方を対象に行われる調査で今年度は、すべての事業所を対象に調査が行われます。
年末から調査員さんが各事業所を訪問されますので調査にご協力下さいますようお願いします。

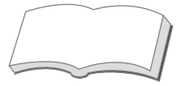
★ 自治医科大学医学部18年度入学生募集 ★

平成17年11月

自治医科大学とは、出身県の地域医療の道に進む気概と高度な医療能力を身につけた医師を養成することを第一の目的として、全国の都道府県が共同で運営する医科大学です。

大学が設立されたのが昭和47年。今春の卒業生（28期生）を含め、島根県出身者も55人以上が卒業しました。
第一線で疾病の予防から治療、リハビリテーションに至るまで一貫して全人的、包括的な実践に取り組んでいます。

島根県では、自治医科大学医学部で勉強し、島根の医療を担ってみようという高校卒業者（18年3月卒業見込みを含む）の方を多く求めています。



募集人員　全国で約100名。島根県からは2～3名。（17年度は21名受験し3名合格）

出願方法
■ 願書入手方法
① 郵送（県庁医療対策課へお電話ください）
② ゆうパックカタログ（各郵便局に申込書があります）
③ テレメール（パソコンか携帯でhttp://telemail.jpへアクセスしてください）

■ 受付期間
平成18年1月5日（木）から1月20日（金）17時まで（19日の消印有効）

選抜方法
■ 1次試験
平成18年1月26日（木）と27日（金）
試験科目：学力試験（数学／理科／英語）、面接試験、書類審査
場　　所：サンラポーむらくも（松江市）

■ 2次試験
平成18年2月7日（火）
試験科目：小論文、面接試験
場　　所：自治医科大学（栃木県）

授業料等　入学料、授業料等は金額貸与され、卒業後、島根県内で一定期間地域の病院、診療所に勤務すれば、返還は免除されます。

問合せ・出願先
島根県庁健康福祉部　医療対策課
医事・医療従事者確保グループ



電話0852-22-5252　　松江市殿町1（県民会館横東庁舎）
『島根の医療』ホームページ　http://www.waf.pref.shimane.jp/med

平成18年度島根県立農業大学校一般入学試験について

島根県立農業大学校では、推薦入学試験に続き、一般入学試験の受験者を募集します。
詳細については下記のとおりです。

- ◆募集人員　18名程度
- ◆修業年限　2年
- ◆試験科目　一般教養試験、小論文及び面接試験
- ◆試験日　平成18年2月2日
- ◆試験会場　県立農業大学校（大田市羽根町970番1）
- ◆出願期間　平成18年1月10日～1月20日（当日消印有効）
- ◆問合せ・募集要項請求先　県立農業大学校入試担当（TEL0854-85-7011）

津和野警察署からのお知らせ 年末・年始の事件事故防止

例年、年末になると人や車の動きも慌ただしくなります。この時期には、僅かな油断や心のスキをついた犯罪や事故が増加します。

□ 戸締まりを確認し、多額の現金を家に置かないようにしましょう。
□ ドアロックを確認し、車内には貴重品を置かないようにしましょう。
□ 振り込め詐欺が多発しています。携帯サイト利用等の架空請求や融資等の甘い言葉には気をつけましょう。
□ 安全運転で事故防止
○ 飲酒運転は絶対やめましょう。
○ 積雪や凍結時には必ずチェーン等の滑り止め装置を付けましょう。
○ 早めの出発でゆとり運転を！



除雪についてのお願い

町道の除雪は、道路上の積雪が20㎝以上になった時点で各地区からの要請で行います。また、国道9号線は5㎝から、国道187号線は15㎝から、県道は15㎝から除雪を行います。

町としては、皆様の要請に早期に応え、除雪の待ち時間を短くしたいと思っていますので、次の点について皆様のご協力をお願いします。

道路上への私物の放置、路上駐車及び道路上へ覆い被さるように茂っている立木竹は、除雪作業の支障となりますので、事前に撤去、移動等をお願いいたします。また、除雪作業後は民家前にも堆雪する場合がありますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、除雪作業により支障となる立木竹については、処分させていただくことがありますので、予めご了承ください。

■お問合わせ先

町道担当
津和野町役場建設課第2庁舎
TEL 0856-74-0081
津和野町役場津和野庁舎
TEL 0856-72-0650

国道・県道担当部局
津和野土木事業所
TEL 0856-72-0511

お知らせ Information

平成18年(2006) 1月

旧津和野町　●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチックス類の収集

地区名	容器包装プラスチック	かん類	商品プラスチック	びん、陶器ガラス類	粗大ごみ、有害ごみ
鷺原1･2、門林･中座1･2	9日･23日	23日	16日	16日	30日
町田、森1･2･3･4	12日･26日	26日	19日	19日	
本町1･2、東1･2、北2	10日･24日	24日	17日	17日	31日
西1･2･3、北1･3	11日･25日	25日	18日	18日	
木部･畑迫	13日･27日	27日	20日	20日	6日
小川（寺田上･寺田下）	10日･24日	24日	17日	17日	31日
小川（寺田上･寺田下除く）	12日･26日	26日	19日	19日	

☆　年始の自己搬入は（事業者の生ごみの自己搬入を含む）1月3日までお休みします。

●もやせるごみの収集

地区名	収集日
橋南地区	火･金
橋北地区･寺田上･寺田下	月･木
木部地区	水
畑迫地区	
小川地区（寺田上･下を除く）	

*祝日は収集しません。

●古紙回収

対象	雑誌･新聞紙･牛乳パック･古布 ダンボール･模造紙等
回収日	1月20日(金)
回収場所	町民センター駐輪場／つわの荘跡地／ 畑迫公民館／木部公民館／中座小川様 宅車庫／小川公民館自転車置き場

*必ず、紙ひもでしばって出して下さい。

旧日原町　●不燃物(缶類、粗大ごみ、びん類・ガラス類、プラスチックス類の収集

収集日	収集品目	収集地区名
第2週火曜日　10日	粗大ごみ、 容器包装プラスチック	町内全域〈但し、容器包装プラスチックについては（野地、商人、程彼、宿谷、柳、鹿谷、大木、二俣地区を除く）〉
第3週火曜日　17日	ビン･陶器･ガラス類、 商品プラスチック	町内全域
第4週火曜日　24日	カン･金属類、 有害ごみ（乾電池･蛍光灯等） 容器包装プラスチック	町内全域〈但し、容器包装プラスチックについては(上横道、下横道、一の谷、相撲ヶ原上･下、須川地区を除く)〉

●もやせるごみの収集

収集地区名	収集日
左鐙東･左鐙西･畳･枕瀬東･枕瀬西･木の口上･木の口下･木の口住宅･栄町･旭町上･旭町下･扇町･春日町･山根町･清水町･脇本･三渡･堤田･小瀬･青原団地	月･木曜日
滝元上･滝元下･小直･新地･営林署住宅･幸町 金見町上･金見町下･野口･曽庭･青原･添谷･野地	火･金曜日
上横道･下横道･一の谷	月曜日
須川元郷･相模ヶ原上･相模ヶ原下･日浦西 程彼･宿谷･柳	水曜日
1月9日は祝日のため	1月　9日（月曜日）収集地区は1月10日（火曜日）に収集します。 1月10日（火曜日）収集地区は1月11日（水曜日）に収集します。 1月11日（水曜日）収集地区は変更ありません。

●年始の生ごみ収集

☆　年始の生ごみの収集は
1月4日までお休みします。

1月2日（月曜日）の収集地区と
1月3日（火曜日）の収集地区の収集は
お休みします。

1月4日（水曜日）の収集地区は
1月5日（木曜日）に収集します。
1月5日（木曜日）からは平常どおり収集します。

所得税の還付申告について

所得税の確定申告の開始時期は2月16日ですが、
還付を受けるための申告については、1月から提出することができます。
還付申告書は、郵送などで早めに提出しましょう。

所得税の還付申告は、次のいずれかに当てはまる方で、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている場合に行うことができます。

- ○　平成17年分の所得が一定金額以下の方で、配当所得や原稿料などがある方
- ○　給与所得者で、雑損控除や医療費控除、寄付金控除、住宅借入金（取得）等特別控除、政党等寄付金特別控除などを受けることができる方
- ○　平成17年の中途で退職した後就職しなかった方で、年末調整を受けなかった方
- ○　退職所得がある方で、その所得を含めて申告することにより源泉徴収された所得税について定率減税の適用を受けることができる方
- ○　予定納税をしている方で、確定申告の必要がなくなった方

自宅のパソコンで確定申告書等が作成できます！

国税庁ホームページの**「確定申告書等作成コーナー」**を利用すると、24時間いつでも所得税や消費税（個人）の確定申告書などが作成できます。
※平成17年分の確定申告における「確定申告書等作成コーナー」は、平成18年1月中旬に公開予定です。

ステップ1　申告データの入力



ステップ2　プリントアウト

ステップ3　税務署に送付



国税庁ホームページ
http://www.nta.go.jp/

～お問い合わせ先：益田税務署（TEL0856-22-0444）～